

小さくても元気で明るい輝きのあるまき

No.542

町報

こうふ

2016

5月

祝 日本遺産認定!

大山をめぐる歴史とロマン
日本に誇れる文化遺産

祝 日本遺産認定

大山町・伯耆町・江府町・米子市
～地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市～

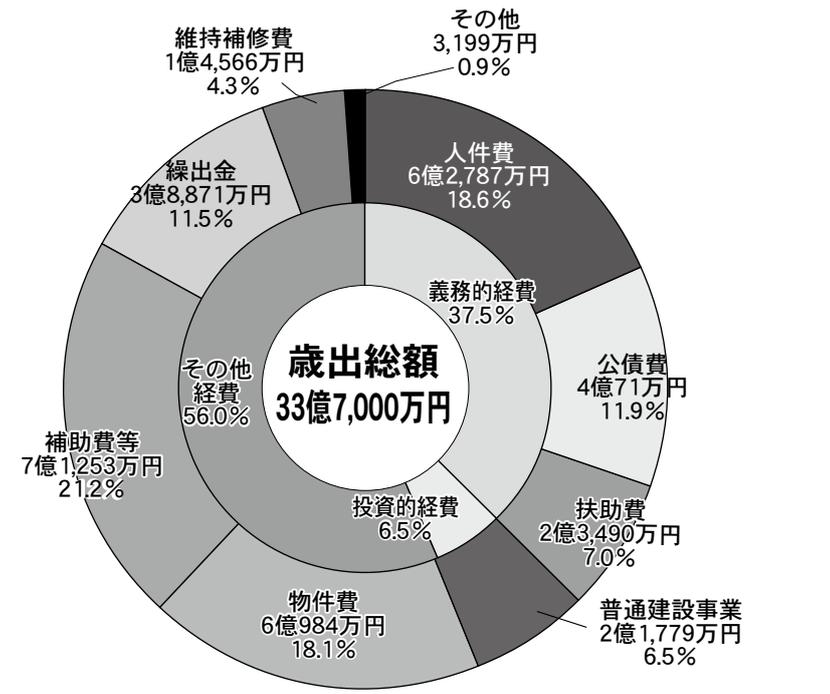
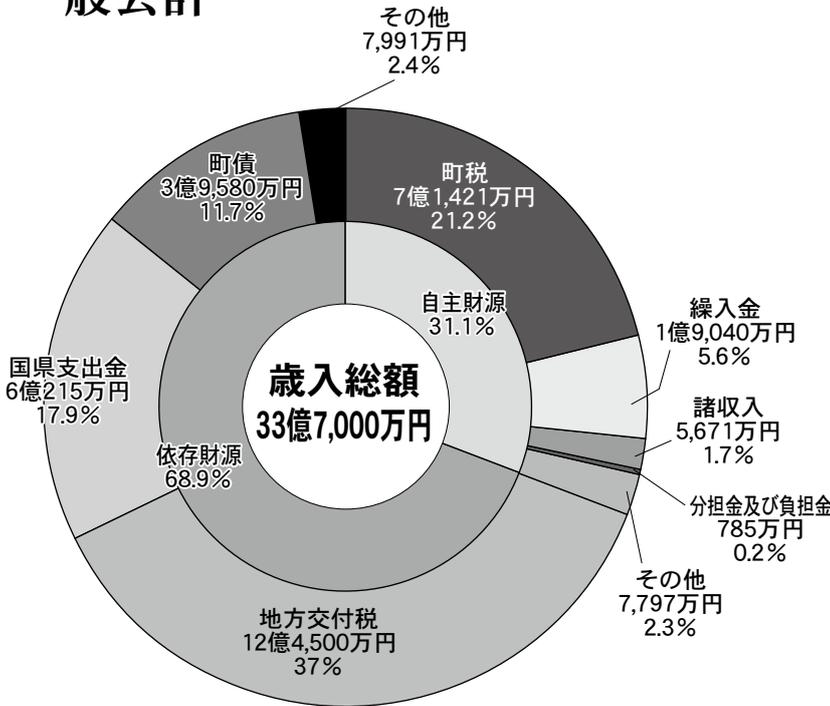
大山町・伯耆町・江府町・米子市
祝 日本遺産認定
～地蔵信仰が育んだ日本最大の大山牛馬市～

一般会計

平成28年度

当初予算

平成28年度一般会計予算・特別会計予算が3月24日議会で可決・承認されました。
 一般会計33億7,000万円、特別会計18億3,462万円、合わせると52億462万円となります。



- 【一般会計】 町が基本的な施策をまかなう予算
- 【特別会計】 一般会計と区分し、特定の事業を行う予算
- 【町 税】 みなさんが納める税金
- 【繰 入 金】 各種基金の取り崩しによって繰り入れるお金
- 【分担金・負担金】 特別の利益を受けた方から負担していただくお金
- 【諸 収 入】 雑入など、その他のさまざまな収入
- 【地方交付税】 所得税など国が徴収した税金の中から、町の財政状況に応じて交付されるお金
- 【町 債】 町の借金。大きな事業を行うために国や金融機関から借入れるお金
- 【国・県支出金】 特定の目的のために国や県から交付されるお金
- 【自主財源】 町独自に入ってくるお金
- 【依存財源】 国や県から交付や、借入れるお金
- 【人 件 費】 町職員の給与や、町議会議員などの報酬
- 【扶 助 費】 法令に基づき支出される経費。児童手当、医療扶助など
- 【公 債 費】 借り入れたお金の返済金
- 【普通建設事業】 道路など整備するためのお金
- 【積 立 金】 積み立てるお金
- 【物 件 費】 消耗品、臨時職員賃金など

行財政方針について

|| 小さくても元気で明るい
 輝きのあるまちづくり ||

国の地方財政計画において、地方の財政運営に必要となる一般財源の総額は、平成27年度を上回る水準であるとされ、地方に大きな影響がある地方交付税については前年度とほぼ同程度額を確保される見込みです。

江府町の平成28年度予算は、人口減少による様々な課題が考えられる中、移住定住の促進、安全・安心な住環境の整備、雇用の創出等の施策を基に、元氣な集落づくりを支援し、町民のみなさんの福祉向上に努め、安心して暮らすための予算編成としています。

歳入については、固定資産税を中心とした町税の減少を見込んでいます。一方、地方交付税は、税収などの収入減、地域おこし協力隊の増員、地籍調査事業などによる経費の増などで前年度に比べ増額を見込んでいます。

また、基金からの繰入金、起債発行額についても、全体事業の調整を図り経費削減に努めた予算となっております。

歳出については、平成22年度から減少に転じた起債の償還額は、引き続き減額となりますが、依然として多額の償還が続きます。

新年度も実質的には厳しい予算編成となりましたが、国・県などの制度を極力活用しながら財源を確保し、儉約と工夫により住民サービスの上につとめていきます。

主な事業

◎教育環境の充実

平成28年度は、学校パソコン機器等の更新、小学校電子黒板用ディスプレイの購入を行うことで、児童生徒の学習意欲を高める取り組みを行います。

また、少人数学級、学習支援員配置の継続で、学習環境の充実を図ります。

さらに老朽化により底面が劣化

している小学校のプールについて、安全にプール学習ができるように改修工事を行います。



▲改修工事が予定されている江府小学校のプール

◎移住定住対策

地域おこし協力隊員を新たに3人採用し、新たな視点や発想を活かして町内の資源を掘り起こし、まちづくりや地域の活性化に向けたさまざまな活動をしていきます。また、積極的な空き家活用を行うていきます。

◎防災対策

新たな防災計画のもと、訓練や防災施設の整備などの防災体制の充実に努めます。

災害時の情報伝達的手段として移動系無線の導入を行います。

◎少子化、子育て対策

前年度からの取り組みとして保育料の無償化を行い、子育て世代の経済的な負担軽減を図ります。健康対策として国や県の助成を活用しながら引き続き乳幼児、住民の検診事業の充実、予防接種等の積極的な取り組み、不妊治療に対する助成を行います。



▲保育料無償化で子育て世代を支援します

◎福祉・高齢者対策

移動販売と見守り活動協定事業者への支援を行い安心して生活できる中山間地域づくりに努めていきます。

また、高齢者の認知症対策が重要であり、専門的に取り組みを進めていきます。



▲移動販売と見守り事業で安心な生活

◎生活環境対策

下水道施設は引き続き既存施設の更新、維持管理が必要となります。また、日野郡三町で設置しています、し尿処理施設の大規模改修を行い、衛生的な処理を継続します。

町営バスやタクシー利用助成による安全な交通手段の確保により、住民生活基盤の安定充実を図っていきます。

◎江府町からの情報発信
町報やホームページ、SNS



▲地籍調査の様子

◎農林産業対策
引き続き水路、農道などの農林業基盤施設整備や畜産環境の向上、有害鳥獣対策等に取り組み、農林地を活かす産業振興策を進めていきます。また、地籍調査についても継続して取り組んでいきます。

また、町道など主要道路については、道路・橋梁の点検を随時実施し、安全かつ適正な維持管理に引き続き取り組んでいきます。



▲リニューアルした江府町ホームページ

(フェイスブック等)、動画サイト(YouTube)などを活用して積極的に情報を発信します。
特に情報発信の中心であるホームページについては、町のイベントや暮らしの情報はもちろんのこと、移住定住希望者や子育て世代に対しても魅力ある情報を発信していきます。

特別会計当初予算

会 計 名	平成28年度	平成27年度	対前年比
住宅新築資金等貸付事業	92万円	109万円	84.4%
国民健康保険(事業勘定)	3億8,687万円	4億2,970万円	90.0%
国民健康保険(施設勘定)	2億5,865万円	2億4,560万円	105.3%
介護保険事業(保険事業勘定)	5億9,074万円	5億9,417万円	99.4%
介護保険事業(サービス事業勘定)	209万円	290万円	72.1%
介護老人保健施設	5,270万円	4,535万円	116.2%
後期高齢者医療	4,907万円	5,322万円	92.2%
索道事業	7,980万円	7,942万円	100.5%
簡易水道事業	9,502万円	2億793万円	45.7%
農業集落排水事業	1億6,146万円	1億3,997万円	115.4%
林業集落排水事業	679万円	581万円	116.9%
特定環境保全公共下水道事業	1億3,978万円	8,056万円	173.5%
江尾財産区	256万円	263万円	97.3%
神奈川財産区	234万円	161万円	145.3%
米沢財産区	583万円	583万円	100.0%
合計	18億3,462万円	18億9,579万円	96.8%

平成28年度 主要及び新規事業

【一般会計】

(単位：千円)

費目	事業名	事業内容	事業費
総務費	国内交流事業(西ノ島交流)	西ノ島町と連携し、県外のイベントにおいて共同の物産展を実施します。 また、江府町と西ノ島町のそれぞれの特産品を活用した新たな商品を開発します。	141
	地域おこし協力隊事業	町の近々の諸課題を地域おこし協力隊員とともに取り組み地域の活性化を図ります。(H28新規3人計10人)	39,896
	空き家借上事業	町が10年間空き家所有者から無償で空き家を借り上げ、修繕し(上限400万円)、移住希望者と町で賃貸借契約を行い、10年後に所有者にリフォームされた状態で返還します。また、修繕料の400万円は月額の家賃で10年かけて回収を行います。	4,000
民生費	江府町買物福祉サービス支援事業	移動購買車による見守り事業と移動購買車の維持管理費の補助を組み合わせ、一括して事業者へ委託します。	9,245
衛生費	日野町江府町日南町衛生施設組合負担金(し尿)	し尿処理施設(清化園)の経常経費及び大規模改修工事に伴い、建設事業費を3町で負担します。(江府町建設事業分199,841千円)	216,761
農林水産業費	がんばる地域プラン事業	「農協プラン」県西部を代表する白ネギとブロックリーの産地強化で栽培面積の拡大と生産者の増加を目指します(今年度は白ねぎのみの取組)。「町プラン」特裁コシヒカリで食味日本一を目指し産地のブランド化を目指します。コンニャク芋栽培の機械化作業体系を確立し産地の拡大を目指します。今年度は追加事業として、農業公社の機械導入、農業ビジネスサポートスクールを開設します。	20,218
	農地中間管理事業(中山間地域等担い手収益力向上支援事業)	中山間地域等において、その地域の特性に応じた担い手の収益力の向上を図るため、農地中間管理機構等から新たに農地を借り受けて経営の規模拡大等を図る担い手や、収益性の高い作物の導入を図る担い手等の取組を支援します。	2,000
	地籍調査事業	下安井・洲河崎・武庫地区継続調査及び新規に下安井・洲河崎・武庫(山林)・杉谷地区を計画し事業促進を図ります。(平成28年度実施面積2.42km)	85,304
土木費	橋梁長寿命化計画策定事業	今後老朽化する橋梁数の増大に対応するため、橋梁の長寿命化並びに橋梁の修繕及び架け替えに係る費用の縮減を図る計画を策定します。	6,000
	町道災害防除事業	落石や法面崩壊などの道路災害を未然に防止するための対策や老朽化した道路施設の補修を実施し、交通の安全を確保します。	7,000
	町道舗装補修工事	平成26年度までの路面状況調査の結果により修繕の必要があると判定された路線・区間において、計画的に舗装補修を行い交通の安定を図ります。	20,000
	町道下安井舟場線道路改良事業	日野川左岸道路を整備し、集落間はもとより周辺地域とのアクセス強化を図り地域の発展に寄与し、国道181号線が被災した場合でも代替え道路(迂回路)として交通の安定を図ります。	10,000
消防費	消防移動系無線(トランシーバー型無線)導入事業	町内全域をカバーする移動系無線機を導入します。	3,403
教育費	学校情報通信技術環境整備事業	校務用、教育用パソコンの更新(リース)と、電子黒板を導入します。	11,865
	小学校プール改修工事	建設後42年が経過し老朽化したプールは、長年の使用により底面の塗装が剥離している部分があり児童がけがをする危険があるため、改修工事を行います。	9,072

【特別会計】

(単位：千円)

費目	事業名	事業内容	事業費
国民健康保険(直診)	江尾診療所医療機器整備事業(超音波診断装置)	超音波診断装置の更新を行います。	13,500
特定環境保全公共下水道事業	江尾地区川筋地区統合業務	川筋農集との統合を行います。	59,400



江府町の救援水 熊本県菊池市へ届け！

熊本を襲った大地震！ 菊池市“飲料水”が足りません！

菊池市より水の支援要請

震災発生から4日後の4月18日、江府町へ向けて熊本県菊池市より飲料水の支援要請が入りました。菊池市では地震による影響で断水箇所があったり、地下水に濁りが生じ水が飲めなくなっているとのことで、避難者が待機している箇所でも飲料水不足が問題になっていました。

要請を受けた江府町では、すぐに関係機関へ連絡を取り、奥大山の水を3,000ℓ(20ペットボトル1,500本分)を確保し、菊池市への輸送を計画しました。

江府町と菊池市の関係

江府町と熊本県菊池市は『環境王国』に認定された自治体という共通点があります。米・食味鑑定士協会が主催するこの『環境王国』は自然環境と農業のバランスが保たれ、安心できる農産物の生産に適した環境の地域を認定するもので、全国で14市町村が認定されています。

今回の支援要請についても環境王国認定市町村連絡協議会から要請があったもので、災害時にはお互いをサポートできるような体制を作っていました。

救援水を4トトラックへ

4月21日午前11時、江府町防災基地で救援水の搬入作業を行いました。250箱の救援水を奥大山工場ヨードルの職員や町職員などでトラックに積み込みます。



▲救援水の積み込み作業

熊本へ向けていざ出発！

午前12時30分、江府町役場で出発式を行いました。竹内町長より「菊池市の皆さんへ救援水を安全に届けてください」と激励の言葉をいただき、出発しました。



▲出発式の様子

540キロの道のり

午後1時に出発した救援水輸送チームは新見ICより中国自動車道く九州自動車道を通るルートで熊本県菊池市を目指しました。片道で540キロ。はやる気持ちを抑えつつ、熊本県へと車を走らせました。途中、下関の壇ノ浦PAに到着したときには、すでに時計は午後6時30分を

回っており、目的地の遠さを改めて感じました。

翌22日は午前6時に出発。菊池市への午前9時の到着をめざし、九州自動車道を走ります。途中、広川SAでは「救援物資」と書かれた車やトラックがたくさん停車していました。中には鳥取県の3市の水道局の車も。話を伺うと一刻も早い復旧のため、ローテーションを組んで対応しているとのことでした。お互いの安全を気遣いながら、再び菊池市へ向けて走り出しました。



▲鳥取県の3市水道局の支援も

到着した救援水

午前9時30分、支援物資の受入場所である菊池市の菊ノ池体育館へ到着。菊池市職員へ救援水到着の報告と江府町からのお見舞いの手紙を渡しました。



▲菊池市の職員へ末次課長補佐より竹内町長のお見舞いの手紙が渡されました。

救援水は被災者のもとへ

災害派遣により菊池市で作業をしていた兵庫県伊丹駐屯地の自衛隊員のみなさんに救援水の輸送を手伝っ

ていただきました。自衛隊員の車に積み替えられた救援水はすぐに被災者のもとへ輸送されていきました。



▲救援水は被災者のもとへ届けられました

今後の支援

菊池市では家屋の倒壊などの被害は少ないものの、水道管の破損や水の濁りが発生しており、引き続き、飲料水は必要とのことでした。また子供や高齢者用のオムツやブルーシートなども不足しているとのことでした。

今回の救援水輸送だけに留まらず、引き続き菊池市や熊本県への支援を継続していきます。鳥取県では熊本県の益城町を支援することとしており、今後は県や市町村で分担しながらローテーションを組み、人材派遣などを行っていく予定です。

“江府いもこ塾”が開塾！

～子育ては人づくり よく学びたくましく育つ江府の子どもたち～



鳥取県初！ 公営学習塾が開講！

4月19日(火)、江府町商工観光センター(JR江尾駅2階)で「江府いもこ塾」の開塾式が開催され、受講生や保護者など約40名が集まりました。公営学習塾については江府町まち・ひと・しごと総合戦略策定に係る会議の中で中山間地域のデメリット解消に向けた取り組みの一つとして議論があったもので、学力向上と子育て支援を目的とした取り組みです。

開塾式に際して、竹内町長は「中山間地域では都市部と比べて、様々な負担が出てくる。しかし、子どもたちの学びに格差があってはいけない。そういった部分は行政で支援していく必要がある。子育ては人づくりという思いで頑張っていきたいと思います。」と話されました。

また塾講師を依頼する学校法人イズムの吉野恭治理事長は「江府町の熱い依頼があり、今回の塾が実現しました。わからない事があたらたくさん質問してください。私たちはわかるまで教えます。」と話されました。

今後、江府いもこ塾は毎週火曜日に数学、金曜日に英語の日程で約85回の講義を予定しています。

“江府いもこ塾”の ネーミング由来とは？

「芋をこじる」という言葉があります。これは桶の中に入れた里芋を板や棒でかき回す意味で、それぞれがぶつかり合うことで、お互いに綺麗に磨かれていきます。江戸時代に二宮尊徳は若者が集まりお互いに学び合い、磨き合う様子を「いもこじ」と呼び、その学び方を広く勧めていたそうです。

これにちなみ江府町の宝である子どもたちが意欲を持って互いに学び、磨き合い、成長してくれることを願い、江府いもこ塾と命名されました。



真剣に講義を受ける生徒たち

まちの話題

「ロマン溢れる大山の

歴史と文化が

日本遺産認定されました

この度、大山周辺の歴史や文化が「日本遺産」に認定され、4月26日(木)、大山町大山寺で「日本遺産」認定セレモニーが開催されました。(セレモニーの様子は表紙写真をご覧ください。)

日本遺産とは、文化庁が平成27年度から創設した制度で、地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産」として認定し、ストーリーを語る上で不可欠な魅力ある有形・無形の様々な文化財群を総合的に活用し、国内外に戦略的に発信することにより、地域の活性化、観光振興を図るものです。

今回認定されたストーリーの軸は、「地蔵信仰」が育んだ日本最大の大山牛馬市など5点で構成されており、江府町は下蚊屋・御机などの奥大山古道や大山おこわなどがストーリーの中に位置づけられています。詳しくは町報6月号で特集いたします！

「ピッカピカの一年生

保育園・小中学校で

入園・入学式

江府町内の各学校・保育所で入園式・入学式が開かれました。子供の国保育園では17人のお友だちが入園しました。また江府小学校には新一年生が19人、江府中学校には21人の新入生が入学し、新たなステップへと進みました。これからも元気に楽しく過ごしていきますましよう！



▲子供の国保育園 入園式



▲江府中学校 入学式



▲江府小学校 入学式

「道の駅奥大山」誕生祭

が開催されました

4月16日(土)～17日(日)、江府町佐川にある道の駅奥大山で『道の駅奥大山誕生祭』が開催されました。

昨年の4月24日にプレオープンをした道の駅奥大山が一年を迎え、たくさんのお客様をおもてなしました。17日には天の蛍ヒロインオーディショングランプリの安里さんが一日駅長を務め、竹内町長と一緒に餅まきが行われました。その他にも大山おこわのチャリティー販売や、空くじなしのスピードくじなどがあり、賑やかな誕生祭となりました。

「来場されたお客さんの声」

「昔と比べて江府町も賑やかになってきたなと思います。ブルーベリーのソフトクリームが美味しかったです」

【岡山県からお越しの男性】



▲誕生祭の餅まきの様子

子どもは地域の宝物 ~地域で育ち、地域に学ぶ こうぶっ子~



学校から防災センターまで引率し、見守ってもらいます。
(小学校入口横断歩道)

見守り支援
小学校に入った1年生にとって、これまでと大きく変わるのは登下校の仕方。保育園は、保護者の送迎により安全に通園していました。しかし、小学校は徒歩やバスによって、自分の力で学校に通います。これも一つの「勉強」ではあるものの、保護者のみなさんにとつては心配のタネ。そこで江府町では、地域のボランティアの方々による下校の見守り支援を行っています。



新年度がスタートして1か月が過ぎました。江府小学校の新1年生たちも、毎日元気よく、楽しそうに学校に通っています。
子どもたちがこうして日々安心して過ごせる背景には、実はボランティアの方々からの温かいご協力があります。



バスには、防災センターまで送ります。見守り情報まで見送ります。(防災・情報センター)

1年生にとつては、小学校生活の一つ一つが初めての体験。ボランティアの方々のお力添えを得ながら、毎日少しずつ下校の仕方やバスの乗り方を覚えていく子どもたちです。ここで身につけた力は、放課後や休日の安全な過ごし方、公共交通機関の利用など生活の様々な場面で活かされます。

ふるさとを誇れる子に

「まちづくりは人づくり」と言われるように、そこに住む人々がいかに生き生きと充実した生活を送ることができるかが問われています。

江府町の子どもたちは、地域のみなさんのお力を借りながら、生きて働く力を身につけ、同時に人との関わり方を学んでいます。あいさつや思いやり、助け合い

学校地域協働本部へのご理解とご協力を

学校地域協働本部

など、地域の方々とのふれあいを通して「地域のよさ」や「ありがたさ」に気づき、自分たちの住むこの江府町を誇りに思う気持ちをふくらませているところですよ。



江府町教育委員会では、江府町の未来を担う子どもたちを核においた町づくり・人づくりを進めるため、「学校地域協働本部」を設置しています。ボランティアの方のご協力を得ながら、さまざまな学習面で、子どもたちや先生方をサポートするこの取組。これからも、より多くの町民のみなさんに保育・学校教育にご参加いただき、学びへのご支援をいただきたいと考えています。

江府町に住む子どもたちが夢や希望を持ち、そしてそれを取り囲む私たち大人を含めただれもが生きがいを持って暮らせる町づくりのために、「学校地域協働本部」へのご理解とご協力をお願いいたします。



学校地域協働本部では...

- こんな活動をしています
- ・ 花の苗植え ・ プール掃除
- ・ 本の読み聞かせ
- ・ ミシンの使い方指導
- ・ かけ算九九聞き取り
- ・ 暗唱ボランティア など

【お問い合わせ】

学校地域協働本部
電話 75-22005
社会教育課 中川
コーデイネーター 雨宮達樹
(NPO奥大山)

●そのほかにも...

江府小学校と江府中学校では、町民のみなさんに学校においていただき、学校教育についてのご理解を得るための学校公開を行っています。

- ・ 江府小 フリー参観日
- ・ 江府中 学校開放週間
- ・ 江府小中学校見学バスツアー

その他、運動会や文化祭などの行事についても防災無線でご案内をしています。ぜひ、いろいろな機会に学校にお越しいただき、学校の「今」をご覧ください。たくさんのお越しを心よりお待ちしております。

図書館だより

開館時間 平日 8:30~19:00
土日祝 8:45~17:30

新着図書

※この一覧は新着図書の一部です

*一般書

羊と鋼の森/宮下奈都 [本屋大賞・大賞]
王とサーカス/米澤穂信 [本屋大賞・6位]
戦場のコックたち/深緑野分 [本屋大賞・7位]
幸せになる勇氣(「アドラー」の教え*2)/岸見一郎
仮面兵団(アルスラーン戦記*8)/田中芳樹
漱石のことば/姜尚中
B面昭和史/半藤一利
モンスターマザー/福田ますみ
せまいぞドキドキ/ヨシタケシンスケ
続々・体脂肪計タニタの社員食堂/タニタ
明日この世を去るとしても、今日の花に水をあげなさい/樋野興夫

*児童書

目でみる1mmの図鑑/こどもくらぶ編
魔法医トリアの冒険カルテ(1)/南房秀久

*絵本

つなのうえのミレット/エミリー・アーノルド・マッカリー
おむすびさんちのたうえのひ/かがくいひろし
モリくんのいちごカー/かんべあやこ

用語解説

【本屋大賞】全国の書店員からの投票により決定する賞。大賞から10位までの2016年受賞作をすべて配架済み！「面白い」本をお求めのあなたへ。

お知らせ

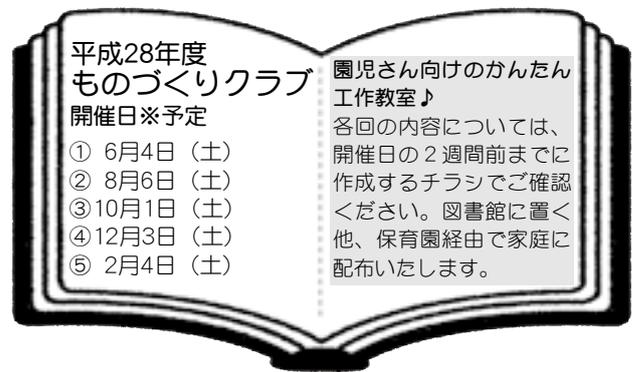
偶数月の第一土曜日は、

「ものづくりクラブinとしょかん」の日♪

今年度の「ものづくりクラブinとしょかん」は、偶数月・第一土曜日に開催します。

- 内容/簡単な工作教室
- 対象/3~6歳の子供と、その家族
- 場所/江府町立図書館・絵本コーナー
- 時間/10:30~11:00
- 講師/図書館司書

材料の準備のため、申し込みが必要です。開催日の前日までに図書館へお越しいただくか、お電話でお申し込みください。(TEL/75-2005)



カーニー先生のほのぼのコラム45

Hello everyone,

The cherry blossoms bloomed a few days ago, and the weather is so much nicer. Spring is finally here! Luckily, my family was able to see the cherry blossoms before they went home. Did you see them? We all went up to the park in Ebi, and many of the people in Kofu invited us to eat and have a hanami party. Joshua and I had to go get Koebi from the pet hotel she was staying at, but my family sat down and talked and ate with everyone. I'm so happy they were able to have that experience. They were amazed by everyone's kindness and willingness to speak with them in English. Thank you so much for showing my family a good time, Kofu!

Traveling with Joshua and his family was a lot of fun. We went to many different places and never got lost. What a relief! Everyone was amazed at how efficient the trains are, and how fast the Shinkansen goes. Joshua's younger brother, Jonathan, studied Japanese back home in America, but because he didn't have a chance to use it, he forgot most of it. So Joshua and I encouraged him to practice speaking Japanese while he was in Japan. He tried very hard and was able to speak with some people, which made him happy. Everyone wants to come back to Japan again. They said Japan is a wonderful, beautiful country, and they want to experience more of it. I'm glad they feel that way.

Enjoy the flowers, everyone!

Connie

みなさん、こんにちは。

数日前に桜の花が咲きました。以前よりもずっと過ごしやすい陽気になってきました。今まさに春到来です。

幸運なことに、私の夫の家族はアメリカに帰国する前に桜の花を見ることができました。みなさんは彼らと出会いましたか。江府町に帰ったとき、私たちはみんなで江尾にある公園に行きました。たくさんの方々が私たちを花見の席に誘ってくれました。ジョシュアと私は小江尾ちゃんを預けていたペットホテルに引き取りに行かなければなりませんでした。彼の家族は花見の席に加わり、いっしょに話したり食べたりしました。彼らがそんな体験をすることができて私はとても嬉しい気持ちです。彼らはみなさんの親切な心遣いや英語で話しかけてくれる積極性に驚いていました。彼らがそんな素晴らしいひとときを過ごせて、江府町のみなさんに心から感謝しています。

ジョシュアと彼の家族との旅行はとても楽しいものでした。私たちはいろいろなところに行きましたが、一度も道に迷うことはありませんでした。ああ、良かった！家族のみんなは日本の電車の利便性の良さや新幹線の速さにびっくりしていました。ジョシュアの弟、ジョナソンは、アメリカで日本語を勉強していましたが、日本語を使う機会がなかったので、ほとんど忘れかけていました。そこで、ジョシュアと私は、日本にいた間にジョナソンに日本語を話す練習をするように励ましました。彼は頑張ってチャレンジし、何人かの日本人と話をすることができました。彼は喜んでいました。

夫の家族はみんなまた日本を訪れたいと思っています。日本は魅力あふれる美しい国です。もっといろんなことを体験してみたいとも言っていました。彼らがそんなふうに感じてくれて私は嬉しいです。

皆さん、花をエンジョイしてね！

カーニーより



江府町の春の風物詩

～子どもの成長を願うこいのぼり～

今年も江府町の久連橋（くればし）と夜振橋（よぶりばし）で元気に泳ぎました！4月29日（金）には江府町愛漁会のみなさんやボランティアの方々など総勢50名が、こいのぼりの設置を行いました。この“こいのぼり”は住民さんから寄附していただいたものです。各家庭で大切にされてきたこいのぼりは子どもたちの健やかな成長ときれいな日野川をみんなで守っていこうという想いを乗せて、日野川を気持ちよさそうに泳いでいました。



▲大山と烏ヶ山を背景にゆったり泳ぐこいのぼり(夜振橋)

ピンクの鯉が良縁をサポート！

5月1日は語呂合わせで“恋の日”。この日に合わせてピンク色の駅舎でおなじみの恋山形駅（若狭鉄道）がある鳥取県若桜町では「ピンク色のSL」のお披露目イベントもありました。というわけで今年も江府町でも初めて“ピンクの恋のぼり”を設置しました！この“恋のぼり”の写真を撮った人にはいい出会いがあるかも！もしこの“恋のぼり”のおかげで良縁があったという方はぜひ建設課までご連絡ください！



▲見た人の心をほっこりさせる“ピンク色の恋のぼり”



▲晴天の中を泳ぐこいのぼり(久連橋)



4月29日 こいのぼり設置作業風景



4月29日、5月8日とこいのぼりの作業にご協力いただきました江府町愛漁会の皆さんやたくさんのボランティアのみなさん、今年も無事こいのぼりをあげることができました。本当にありがとうございました。

元氣だしてやらーで！

私たちは農で生きる。

水路の補修は自分たちでできる！

水路目地補修現地研修会を開催

平成28年4月17日（日） 洲河

崎用水路周辺（下安井地内）で、水路の目地補修現地研修会が開催されました。研修は、県内で水路の目地研修の講師をされる榎ホクコンの前田明広さんを招き、水中パテを使用した充てん工法について指導を受けました。水路補修のポイントについて前田さんは「水中パテが補修箇所にしつかり入るように、グラインダー等で古い目地を丁寧に除去することが大切」と話され



▲参加者も実践！意外と簡単にできます！

ました。

前田さんの指導のもと、参加者も水路目地補修に挑戦。参加者からは意外と簡単にできるもんだねと思わず感激の声も聞かれました。

このような水路の目地補修については各協定で取り組んでいる多面的機能支払交付金を補修費用に充てることができます。詳しくは、農林産業課にお問い合わせください。

芋から調理！コンニャクキット 奥大山高原野菜研究会が商品開発！

奥大山高原野菜研究会がコンニャクの商品開発を初めて行いました！その名も『手作りコンニャクキット』。江府町産のコンニャク芋に、あく抜きに使用する凝固剤とゴム手袋をセットにした商品です。これまで手作りコンニャクを作ったことがない方でもご家庭でおいしい手作りコンニャクを作って楽しんでもらえるよう企画されました。ちなみにこんにゃくの作り方を収録した動画も作成されています。皆さんもご家庭で、美味しいコンニャクを作りませんか？



▲道の駅奥大山で販売しています！

☆動画を見たい方は「動画サイトYouTube」で『奥大山江府町特産品コンニャク作り』と検索してください！

お知らせ

奥大山高原野菜研究会 会員募集中！！

奥大山高原野菜研究会では一緒に活動する会員を随時募集しています。一緒に江府町を盛り上げましょう！

”会員のメリット”

☆コンニャク種芋を会員価格で購入できる！

☆販売先が確保されている！

☆栽培講習会、巡回指導が受けられる！

【連絡先】

奥大山高原野菜研究会

会長 田本賢二

☎0859-7513162

鳥取県西部地区で3年ぶりの開催！

第58回鳥取県しいたけ品評会

鳥取県各地のしいたけ生産者が出品する自慢の乾椎茸の展示や、しいたけ栽培・経営相談コーナーや小学生の会が展示などもあります。また、先着100名様には乾椎茸のプレゼントも用意しています。この機会にご来場ください。

【日時】平成28年5月29日（日）

午前10時～午後3時30分

【会場】鳥取西部農業協同組合本所

【連絡先】鳥取県しいたけ品評協議会事務局

☎0857-3218331

いっしょで生きていく。

地域おこし協力隊通信

カサラカフェを

もつと身近に！

いくたしょうじ
生田省二 隊員報告



こんにちは！協力隊の生田です。暖かくなってきました。カサラにも花が咲いてきました。農園の方でも野菜の種まきを始めております。去年の失敗は、葉ものなどは直播きしても草に負けて芽が出ないという結果に終わりました。ということ今年もポットに蒔いております。成功しますように。



『カサラカフェ ジョイント』

☎0859-77-2202

営業日：不定休（お電話でご予約ください）

☆おすすめ☆ 特製カレーランチ 1,000円

カサラカフェはイベント、ランチ用に特製カレーランチを用意しております。日々味を追求して進化し続けているカレーを是非食べに来てくださいね。予約してもらえればお店を開けるスタイルで営業しております。住民のみなさんにもつと身近なカサラカフェを目指して頑張ります！

地域おこし協力隊ひとりごと報告

4月19日に念願の江府町公営学習塾『江府いもこ塾』が開塾致しました！事務局として頑張つて参ります！
雨宮



4月に無事引越しました。声をかけて頂いた方有り難うございました！今は野菜の苗を育苗中です！
片岡



4月から協力隊業務で社会教育に関わることになりました。公民館講座等を担当します。よろしく願います！
上谷



県の「とっとり暮らしアドバイザー」委嘱を受け、空き家調査や移住相談等の移住定住事業に取り組んでいます。
古海



新甘泉（梨）を試験地に仮植えしました。芽かき、防除、かん水などをしていきます！
藤井



道の駅奥大山誕生祭は、皆さんのおかげで天気も良く大盛況でした。次はグラランドオープン1周年イベントです。
上野



江府町農業振興に関する建議に対する回答

江府町農業委員会は、昨年末に江府町農業振興に関する建議書を町に提出していましたが、これに対して次のような回答がありました。

また、4月11日（月）の農業委員会総会に竹内町長を招き、建議書の回答について、今後の農業振興施策にどのように活かしていくか意見交換を行いました。※なお、回答内容は、紙面の都合上、字句の修正、省略している箇所があります。



1 ほ場整備事業実施水田の湿田対策について

（回答）

現在、湿田対策として暗渠排水、湧水処理については、国の農業基盤整備促進事業での対応が可能です。

単県事業では、数年前に土地改良施設の不具合箇所の調査を行い、しっかり守る交付金事業で湿田対策の暗渠排水事業を行っています。（いずれも地元負担が伴います。）

なお、国・県事業の採択要件にのれない軽微な補修については、多面的機能支払制度の資源向上支払の共同活動及び長寿命化による活動で対応をお願いしたいと思います。

また、町では、土壌の排水性を向上できる、有機農法の一つの「ヤマカワプログラム」の試験も平成28年度に考えています。

平成27年度のような、長雨に対しては中干し等の技術対策の徹底も必要と考えます。いずれにしても、調査等を行い、現状を確認して画一的な対応でなく、現場の状況に応じた対応をしていきたいと思っておりますので、町にご相談ください。

2 農畜連携の推進について

（回答）

以前の江府町堆肥センターの堆肥は、水分が若干多くまた臭気がやや強い状況でしたが、平成26年10月から伯耆町堆肥センターの馬糞を水分調整に活用することにより、成分等の検査報告書で、臭気が弱く腐熟度が進行したよい結果が出ています。

平成27年秋では、環境保全型農業に関心のある、日野特裁の21名が環境保全型農業直接支払制度を活用されて115 tの使用をいただきました。

今後は、堆肥の品質についての以前の先入観を払拭するために、農家へのPRが必要と考えます。環境にやさしい農業の取り組みと、化学肥料の削減によるコストの軽減等のため、堆肥の有効利用を推進して行きたいと考えます。

堆肥の単価については、近隣の町と比較した場合、堆肥そのものは安価であり、運搬・散布を含めても他町より、安価な状況ではありますが、今後は環境王国の認定の町として、環境にやさしい農業の取り組み推進のため、運搬・散布についての助成制度を検討してまいりたいと思っております。

3 下蚊屋ダム湖の水質汚濁に関すること

（回答）

平成24年度から、中国四国農政局・県・関係市町で下蚊屋ダム汚濁対策会議を発足し、対策の検討を開始しました。

国としては、対象農地の現地調査（地形状況、営農状況等）を実施し、被害状況や他県での対応事例を参考に対策を検討しています。今後、濁度計を設置し選択取水を行い、下流域の用水路に配水を行う予定です。また、上流からの濁土をダム湖底部に導水させ、ダムの濁水を長期化させないために、湖内でのシルトフェンス(汚濁防止フェンス)の効果についてシミュレーションの検討をしているところです。

県・町・耕作者（大規模農家）は、畑地対策に取り組んでいます。県と町が共同で、平成25年度から黒ぼく畑の土壌流出防止対策の一つとして、グリーンベルト設置のための実証ほ場を設置し実証試験の効果検証を行いました。平成27年の秋に笠原の畑地にグリーンベルト設置のための播種をしていますので、春から夏にかけて生育し、平成28年度には土砂流出の防止効果が上がる予定です。

耕作者は、サブソイラー作業により雨水の地下浸透の促進、畝立てを工夫して土壌流出の制御を行っていきます。

また、町としては、硬盤層を軟らかくして排水性を向上させることができる、有機農法の一つの「ヤマカワプログラム」の試験にも取り組んでいます。

ただ、一朝一夕に解消することはできませんが、今後とも国・県・耕作者と連携を取ながら下流域に対する環境に配慮し、対策・実証検証を進めてまいります。

4 江府町まち・ひと・しごと創生総合戦略の農業振興の推進について

(回答)

農業振興の推進については、平成27年度から主に地方創生事業で各種事業を行っております。

本町の農業の抱える3大課題の新規就農者確保、担い手農家の育成、集落営農の推進を図って行きます。

【新規就農・集落営農・担い手支援】

○江府町経営体支援補助事業（平成27年度から「江府町農業担い手経営体支援事業費補助金」を交付）
（対象：水田50a以上借上げ、作付・管理している農業者へ4,000円/10a助成）

○農業ビジネスサポートスクールの開設（近年急増している新規就農や集落営農の相談に対応するため、町で実施予定。）

○農業従事者雇用促進事業（地域農業の振興・農地維持をはかる農業法人が、新たな従業員の雇用に助成制度を創設。）

【特産品開発】

○日野郡初の果樹取組として鳥取梨（新甘泉^{しんかんせん}）の栽培

○特産品（農産物加工品）開発支援

○特産品等販売促進支援

○有機農法（ヤマカワプログラム）での土壌改良推進

○奥大山ブランド化の推進支援（統一ブランドによるイメージアップ）

○「奥大山プレミアム特栽米」のブランド米としての地位の構築

○コンニャク栽培の確立、加工や商品化の取組み。

江府町農業者

年金友の会総会を開催

4月8日(金)休暇村奥大山で、平成28年度の総会を開催しました。伊達教行会長あいさつの後、前年度決算、今年度の事業計画・予算案が審議され、新規加入者推進の取組み、後継者育成について話し合われました。また、役員改選も行われ、現役員すべて留任となりました。総会後の研修会では、松原農業委員長による「農業情勢について」の講演が行われ、その後の懇親会でも活発な意見交換が行われました。

農業者年金に

加入をしませんか

① 農業に従事されている次の方は加入できます

60歳未満の国民年金第1号被保険者であって年間60日以上農業に従事している方、又は配偶者や後継者など家族農業従事者の方も加入できます

② 年金資産は安全かつ効率的に運用されています

③ 終身年金で80歳までの保証付きです

④ 税制面で大きな優遇措置があります

⑤ 認定農業者など一定の要件を満たす

方には保険料の国庫補助があります

5月の農地相談会

お気軽にご相談ください。

◎相談日 平成28年5月26日(木)
午後1時30分から午後4時まで

◎場所 江府町山村開発センター

農業委員会総会（4月）

審議案件すべて承認されました。

国土調査法に基づく地籍調査に係る地目認定について	1件
農用地利用集積計画（案）について	5件

平成28年4月から 介護予防・日常生活支援総合事業が始まりました

○介護予防・日常生活 総合事業(総合事業)とは？

高齢者が住み慣れた地域で生活を続けられるよう、要介護状態となることを予防するために、総合事業がはじまりました。

この総合事業には、「介護予防・生活支援サービス事業」と、「一般介護予防事業」があります。

○対象者は基本チェック リストにより決定します

総合事業の事業対象者は、生活状況や身体状況の聞き取りと併せて「基本チェックリスト」を面談等により行います。

その結果、ご自身の身体能力の維持向上や生活支援等が必要であるか、ご本人やご家族と一緒に考えながら決定します。

○介護予防・生活支援 サービス

①訪問型サービス

掃除や洗濯など利用者が自力では困難な生活行為に対して、自立のための家事支援を行います。

②通所型サービス

介護予防通所介護施設において生活機能向上のためのトレーニング等を行います。

③生活機能アップ教室

6か月の期間内で、生活機能向上のため「運動機能」と「口腔機能」の指導を行います。(要支援1・事業対象者が利用できます。)



「生活機能アップ教室」で運動に取り組む参加者
(委託先：いこいの広場らんちゅう)

○一般介護予防事業

①町が行う介護予防教室

閉じこもりやもの忘れ予防の「江美の会」や口腔機能向上のための「ぼちぼち倶楽部」などがあります。

②高齢者の地域活動紹介

老人クラブ、いどばたグループ活動など地域での楽しい活動をご紹介します。

③地域の生活支援サービス紹介

社会福祉協議会やシルバー人材センター、行政などの行う生活支援サービス等をご紹介します。

*今後は地域のボランティア等の生活支援サービスを検討し支援の充実を図ります。

○相談・申請窓口

日常生活でお困りの時は福祉保健課内の「江府町地域包括支援センター」にご相談ください。

江府町福祉保健課

江府町地域包括支援センター

☎0859-75-6111



奥大山

消費生活にゆーす

特殊詐欺シリーズ① ～特殊詐欺に関するトラブル事例をシリーズでお伝えします～

相談事例

「老人ホーム入居権」の勧誘電話にご注意！

突然、自宅に知らない業者から電話が入りました。



突然申し訳ありません。当社は、オレンジ色のA社の老人ホームのパンフレットが届いた方を探しています。もしパンフレットが届きましたら連絡を頂けませんか？大変困っておりますご協力ください。

そういえばオレンジ色の封筒が届いてたなあ。



よかった！実はご両親を入居させたい方がおられます。申し込みは届いた方しかできないので、代わりに申し込んでもらえませんか？後で名義変更の手続きをするので安心してください。

名前を書いて申し込みをするだけで困っている人が助かるならと思い、申込書に名前を書いてFAXしました。すると翌日、弁護士を名乗る男性から話が入りました。



A社の老人ホームの申込は名義貸しに当たり、違法行為で罪になりますよ。手続きに100万円必要です。すぐに現金を宅配便で送れば、罪にはなりません！

罪になるのは困ります。でも・・・



怖くなって電話を切りましたが、困ってしまいました・・・

対処法

「名義を貸して」は要注意！「現金を宅配便で送れ」は詐欺！

「名前を貸すだけ」と言われていても、様々な口実でお金を要求されます。一度払ったお金を取り戻すことは大変困難です。特殊詐欺（買え買え詐欺）などの不審な電話は相手にせず、すぐに電話を切りましょう。

お困りの場合は、消費生活相談窓口：住民課(75-3223)又は
鳥取県消費生活センター（0859-34-2648）へご相談ください。

こんにちは、消費生活相談員の保木本 尚子ほきもと なおこです。

契約でお困りになった場合の相談を面談、電話で受け付け、一緒に解決の道を探します。秘密はかたく守られますので、安心してご相談下さい。情報提供もお待ちしております。

※次回の相談員による相談日は6月1日(水)9時～16時総合健康福祉センターで行います。お気軽にお越しください。



福祉保健課からのお知らせ
「高齢者の見守り訪問」が変わります！

江府町では一人暮らし高齢者や、高齢者のみ世帯が年々増加しています。

高齢者が安心して地域で生活を続けていける事を目指し、見守りの充実のため、今年度から江府町社会福祉協議会と連携して見守り訪問を行います。

江府町の見守り支援員又は社会福祉協議会の職員がお宅に伺いますのでよろしくお願ひします。

○訪問の対象となる方

概ね70歳以上の一人暮らし高齢者または、高齢者のみ世帯等

○担当職員・集落一覧

担当者	集落名
社会福祉協議会 吉村 優	本1、本2、本3、宮市、宮市原、佐川、柿原
江府町地域包括支援センター（福祉保健課） 篠田信子	本4、本5、久連、美女石、下安井、洲河崎、荒田、半の上、宮の前、武庫、新道、一旦
社会福祉協議会 橋谷久美	新1、新2、吉原、西成、袋原、池の内、尾之上原、日の詰、深山口
社会福祉協議会 山下陽子	大満、小江尾、大河原、助沢、下蚊屋、笠良原、御机、栗尾、美用、小原、杉谷、貝田

江府町子育て支援

病児・病後児保育を始めました！

江府町では平成28年4月から病児・病後児保育を始めました。なお保育業務は米子市のベアーズデイサービスに委託いたします。



【お問い合わせ先】

○江府町役場 福祉保健課

☎0859-75-6111

○病児看護センターベアーズデイサービス

☎0859-26-5599

〒683-0257 鳥取県米子市榎原1888-9

<http://shoutoku-f.xsrv.jp/day/>

～利用方法について～

申込み

事前に申込書を提出してください。（当日でも可）
申し込みは役場福祉保健課かベアーズにお願いします。
利用料金 1日2,500円（生活保護世帯は無料）
※給食やおやつ代を含みます。
※対象児童は生後6ヵ月から小学校3年生までです。

診察

谷本子どもクリニックに必ず受診していただきます。
前日に受診することも可能です。（～18：30）
前日診察の場合、翌日の利用予約ができます。

利用

問診票と病状経過をベアーズに提出します。
持ち物は着替え(3着)、おむつ等(8枚)、布団、ミルクです。
おむつ等、貸出布団、ミルク（ほほえみ）は有料で貸出があります。

《よくある質問》

- Q 申請書は利用する度に記入が必要ですか？
A 1年に1度ご提出ください。問診票と病状経過は毎回必要です。
- Q 他の病院で受診していたら、問診票などはそのまま利用できますか？
A 必ず谷本クリニックで受診をお願いします。
- Q 診察は毎回必要ですか？
A 毎回必要とは限りませんが、翌日以降も診察が必要な場合もあります。
- Q 料金はどこで払いますか？
A ベアーズでお支払いをお願いします。自己負担も一緒に精算します
- Q 予約はできますか？
A 予約は前日に受診できる場合は受診時に予約してください。
病児保育利用中に翌日も使いたい場合は、帰りに予約することができます。
- Q 予約がないと利用できませんか？
A 予約状況によりお断りすることがあります。
- Q 当日に利用したいときは？
A ベアーズへ直接お電話ください。

猫の不妊・去勢費用の助成を行います！

公益社団法人 鳥取県獣医師会が、猫の不妊・去勢奨励事業を行います。
この事業は1年に1回しか行われません。助成を希望される方は、以下の方法で申し込みをしてください。

申し込みの 対象	鳥取県内にお住まいの方で、猫の避妊・去勢手術を予定されている方。 申し込みは、1世帯につき1回のみ。	
申し込みを するには	【ハガキで申し込む場合】 ①江府町役場 福祉保健課または動物病院で申込用紙を受けとる。 ②ハガキに必要事項を記入してポストに投函する。 【WEBで申し込む場合】 ①パソコンで「鳥取県獣医師会」のホームページ(http://www.tori-vet.jp/)を検索する。 ②必要事項を入力し送信する。	
助成を 受けるには	①助成の対象となった方に、鳥取県獣医師会から対象通知書が郵送されるので受け取る。 ②県内の動物病院に事前に手術の予約をする。 ③動物病院に通知書を持って行き、手術を受ける。 ④手術の通常料金から助成額を引いた金額を支払う。	
助成額	不妊手術(メス) 4,000円 去勢手術(オス) 2,000円	
助成予定頭数	400頭。申し込みが多い場合は、抽選となります。	
日 程	申込期間：平成28年4月15日～平成28年5月31日(必着) 通知時期：平成28年6月上旬 助成期間：対象通知書受け取り後～平成28年11月30日	
問い合わせ先	江府町役場 福祉保健課 (電話番号：75-6111) 公益社団法人 鳥取県獣医師会 (電話番号：0857-53-4300) http://www.tori-vet.jp/	

忘れずに申請ください！高齢者向け臨時福祉給付金

江府町低所得(町・県民税非課税)高齢者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金の申請受付を始めます。対象者には申請書をお送りしますので、黄色い封筒がお手元にとどいたら申請して給付金を受け取りください。

支給対象者

平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者(町・県民税が非課税かつ扶養者も非課税)で、平成29年3月31日までに65歳以上になる方(生活保護の受給者は除く)

支給額 1人につき30,000円

申請方法

- 申請先 江府町役場 福祉保健課 (町総合健康福祉センター2階)
- 受付期間 平成28年5月16日(月)から8月26日(金)まで(土・日・祝日は除く)
- 必要書類
 - ①申請書
 - ②本人確認書類(免許証、保険証など)の写し
 - ③口座が確認できる書類(通帳・キャッシュカード)の写し
 - ④扶養者の非課税証明書 ※扶養者が町外在住の方のみ

確認じゃ！高齢者向け給付金！



カクニンジャ

ご注意ください！

- 申請先は平成27年1月1日時点で住民票がある市町村です。1月2日以降に江府町外から転入された方は、以前の住所地へ申請ください。
- 支給決定されるまでに亡くなられた方はお支払できません。
- 高齢者向け給付金の支給を装う怪しい電話や郵便物にご注意ください。預貯金残高を調べたり、ATMに誘導したりすることは絶対にありません。怪しいと感じたら、相手の名前を確認の上、役場もしくは警察等にご相談ください。

問合せ先 江府町役場 福祉保健課 ☎0859-75-6111
厚生労働省給付金専用ダイヤル ☎0570-037-192

上位は僅差の大接戦！

春季グラウンドゴルフ大会

4月16日（土）、せせらぎ公園で第1回江府町長杯・第23回江府町春季グラウンドゴルフ大会兼郡体予選会が行われました。

晴天にも恵まれ、日頃の練習の成果をそれぞれが発揮し、熱い戦いが繰り広げられました。

今年は小学生の参加もあり、計43名の選手がいつも以上に気合のこもったプレーをされていました。

〈結果〉

【団体の部】

- 優勝 貝田チーム
- 準優勝 武庫チーム
- 第3位 御机チーム

【個人の部】

- 優勝 高津 道喜さん (38打)
- 準優勝 遠藤 功さん (39打)
- 第3位 天野 幸子さん (40打)
- 第4位 宮本 和男さん (42打)
- 第5位 宇田川 満さん (42打)
- 第6位 加藤安津子さん (42打)

【小学生の部】

- 優勝 谷田 一瑛さん (12打)
- 準優勝 大岩 陽平さん (16打)
- 第3位 森田 稜涼さん (19打)
- 第4位 谷田 花奈さん (20打)



▲優勝(団体の部)された貝田チームのみなさん



▲優勝(個人の部)された高津さん

☆町内で開催される

イベント☆

七色がしフリーマーケット

昨年好評だったフリーマーケットを今年も開催いたします！たくさんのご来場お待ちしております。

日時 5月15日(日)

午前 10時～午後2時

場所 旧明倫小学校校庭

(雨天の場合は体育館)

第2回知的書評合戦

ビブリオバトルin江府

好きな本を持ち寄り、その面白さを相手にどれだけうまく伝えられるかを競うイベントです。ぜひ観戦にいらしてください！

日時 5月29日(日)

午後1時30分～3時30分

場所 江府町防災情報センター

※参戦も観戦も無料です。飛び込みの参戦もお待ちしております。

☆各種お知らせ☆

連合・女性のための全国一斉労働相談ダイヤル「STOP!セクハラ・パワハラ・マタハラ」を開設します。

連合は「なんでも労働相談ダイヤル」を開設し、雇用形態に関わらず、働くみなさんのトラブルや心配事の解決に向け、相談員が秘密厳守でお応えします。お気軽にご相談ください。

期間 5月19日(木)～20日(金)

午前10時～午後7時

フリーダイヤル

0120-154-052

※携帯電話からもOKです。

※上記以外にも通念的にフリーダイヤルで相談を受け付けています

問い合わせ先

連合鳥取

☎0857-126-6605

～公民館講座～

フラダンス教室(江府町防災情報センター)
5月20日 午後2時～4時
ヒップホップ教室(江府町防災情報センター)
5月19・26日 6月2・9日
午後7時～8時30分
社交ダンス教室(江府町防災情報センター)
5月26日、6月9日 午後2時～4時
和紙折紙教室(江府町防災情報センター)
5月28日 午後1時30分～3時30分
絵手紙・油絵教室(江府町防災情報センター)
6月13日 午後1時30分～3時30分
書道教室(江府町防災情報センター)
5月19日 午後1時～3時

～公民館講座～

手話教室 (江府町防災情報センター)
5月20日、6月3日 午後7時～8時30分
墨彩画教室 (江府町防災情報センター)
5月16日 午後1時30分～3時30分
陶芸教室 (高齢者創作館)
5月19日 午後1時～4時
押し花教室 (江府町防災情報センター)
6月13日 午後1時～5時
大正琴教室 (江府町防災情報センター)
5月18・25日、6月8日 午後1時30分～3時
パッチワーク教室 (江府町防災情報センター)
5月24日、6月14日
午後1時30分～3時30分
生け花教室 (江府町防災情報センター)
6月10日 午後7時～8時30分

～レクリエーション～

○ソフトボール大会
(江府町運動公園総合グラウンド)
5月16日～21日 午後6時～
仲間と一緒に汗を流して
勝利を目指して頑張りましょう!!



～各種相談会～

○農地相談会(江府町山村開発センター)
5月26日 午後1時30分～4時
○人権行政相談(江府町防災情報センター)
6月8日 午前9時～12時
○消費生活相談(江府町総合健康福祉センター)
6月1日 午前9時～16時

江府町消防団より
入・退団のお知らせ

(平成28年4月1日付)

【入団】 第二分団 団員 中川 敦紀
第三分団 団員 北村 愛
団員 宇田川 莉奈
【退団】 第二分団 班長 末次 義晃

《5月の納税は》

固定資産税 1期

納期限は5月31日(火)です。(口座振替は5月31日)

今月の国民年金

納付期限5月分 平成28年6月30日まで

日本年金機構から送られている納付書を添えて金融機関でお支払
ください。

なお、口座振替の方は、上記期限が振替日です。

町報4月号において表記に誤りがありました。大変申し訳あり
ませんでした。

お詫びして訂正いたします。

○p2～3 中山間地域の生活支援について

(有)あいきょう ⇒ (有) 安達商事

○p17 人事異動

【主任級】 ⇒ 【主事級】

■まちの人口 3,133人 (+3)
男 1,472人 (±0)
女 1,661人 (+3)
■世帯数 1,087世帯 (±0)
4月末現在 () は前月比

応援ありがとうございます!

ふるさと納税

平成28年5月1日現在
延申込件数 124件

延寄付金額 141万円

◎お誕生おめでとう
(住所) (氏名) (性別) (保護者)
半の上 徳岡 雅幸 男 祐一郎
◎ごめい福を祈ります
(住所) (氏名) (年齢) (世帯主)
宮市 渡部 亮 88歳 孝治
洲河崎 佐々木 越子 96歳 詔男
小原 谷口 瀧夫 98歳 強
◎見舞い返しとして
社会福祉協議会に次の方からご寄付を
いただきました。(4月分) 敬称略
◎香典返しとして
下蚊屋 宇田川 昭人 母 秀子 退院
大河原 神庭 和子 本人 退院
宮市 渡部 京子 本人 退院
御机 川上 愛子 本人 退院
一 旦 遠藤 秋徳 本人 退院
貝田 森田 康博 父行雄 死去
宮市 渡部 孝治 父亮 死去
洲河崎 佐々木 詔男 母越子 死去

人の動き

4月届(敬称略)

投稿

とっておきの江府町



“かけあし小道”を走ったあの日

江尾小学校（現江府小学校）のかけあし小道。私が小学生の時、朝登校してからこの道を走っていました。小学校のマラソン大会では学年ごとにコースがあり、上級生になるにつれて距離が伸びていきます。大人になった今、改めてこの道を歩いてみると当時の思い出が次々と思い出されます。つらかった事も楽しかったことも、今では私の大切な青春の1ページです。

江尾 重森真司さん

皆さんからの投稿を大募集!!

皆さんが紹介したい“とっておきの江府町”はありませんか？自慢の写真を江府町役場までメールで送ってください！

【応募要件】

- ・写真は江府町内で撮影したものに限りです。
- ・写真はデータ(1MB程度のもの)で送ってください。(データは目的以外では使用いたしません。)
- ・投稿写真の紹介文章や思いなどは200字程度

【送付方法】

写真のデータを添付して、住所・氏名・電話番号、コメントをメールで送信してください。

アドレス：k_promo@town-kofu.jp

※メールをご利用できない方は企画情報課まで直接ご連絡ください。役場企画情報課 ☎75-3305

江府町の明日を決める大切な選挙です！7月は投票に行きましょう！

江府町長選挙

投票日：7月24日(日)

平成28年7月31日任期満了に伴う江府町長選挙が7月19日に告示・24日投票日で5日間の選挙運動が展開されます。この選挙は、今後の4年間の町政の担い手になる私たちの代表者を選ぶもっとも身近な選挙です。必ず投票しましょう。

問合せ先：選挙管理委員会事務局（役場総務課内）☎75-2211

